

屋外も室内もリスク増 万全な熱中症対策で、楽しい夏を満喫！

住まいの快適レポート

猛暑続きの今夏、熱中症で倒れるケースも増加傾向です。熱中症リスクを軽減する予防を怠らず、元気に夏を過ごしましょう！

熱中症って？

人間の体は常に熱が作られていて（産熱）、同時に熱を逃す働き（放熱）も行なっています。このバランスが崩れることで熱中症が発生します。熱中症とは、体温調節機能がうまく働かず、さまざまな症状を起こす病気です。



熱中症を疑う、特徴的な症状

- めまい
- ふらつき
- 失神
- 手足のしびれや痙攣
- 倦怠感
- 頭痛
- 嘔吐
- 意識障害

熱中症予防

屋外

- 暑い日は無理な外出を控える。出かける際は、極力日陰を選んで歩く。
- 散歩など軽い運動も含めて、スポーツはなるべく涼しい時間帯に実施する。気温35°C以上、また湿度の高い日、風のない日は要注意。
- 長時間の運動は避けて、30分に1回程度の休憩をはさむ。
- 吸湿性・通気性に優れた衣類を着用。
- こまめな水分補給。塩分（ナトリウム）と糖質を含んだ、5~15°Cに冷した飲料がおすすめです。



室内

- 部屋の風通しをよくする。
- 窓から差し込む日光を遮る。
- 温湿度計を設置し、こまめにチェックを。
- エアコンを上手に利用。就寝時もつけっぱなしを基本に。
- 時間を決めて、喉が渴いていなくても必ず水分を補給する。入浴前後、就寝前も忘れずに。



覚えておきたい 応急処置

氷のうなどで、手のひら・首・脇の下・太もものつけ根を集中的に冷やす。外出先では、濡れタオルや冷たいペットボトルなどで代用。



オススメ商品 リプラス

窓の取り替えもカンタン！家の窓が、パッと美しく快適に。



カンタン窓リフォームで、ちょっとした家事の合間に窓リフォームが完了！

リプラスでこんなお悩みを解決します！

- ①開閉できないFIX窓を開けられる窓に取り替えて、いつでも換気でき、気になるニオいやジメジメもスッキリできます。
- ②冷房効率が上がり、エアコンの使い過ぎを抑えて光熱費を節約できます。

商品のお問合せは…

有限会社高建ハウジング
福島市成川字上谷地64-6
024-572-7020
kenichi@kouken-housing.jp